議　事　概　要　書	
令和６年度　社会教育委員会議　会議録	
開　催　日　時	令和６年７月２６日（金）１４時００分から１５時１５分まで
開　催　場　所	玉野市役所　大会議室
出　席　委　員	玉野市社会教育委員　委員長他６名 事務局　１１名
傍聴の可否	可
傍　聴　人　数	なし
審　議　概　要	１　開会 ２　教育長あいさつ ３　委員紹介 ４　役員選出 ５　議題 （１）令和６年度　玉野市教育行政重点施策について　承認 （２）令和６年度社会教育事業について　承認 ・社会教育係 ・文化振興係 ・スポーツ振興係 【文化振興事業について】 （委員）ジュニア西行賞は市内からどれぐらいの応募があったのか。 （事務局）全体 353 名のうち市内からは約 80 名。今回は県外からが多かった。市内中学校の短歌の授業とタイミングが合わなかったので、来年度以降は調整していく。 （委員）良い取り組みと思うので、しっかり取り組んで欲しい。 （委員）作品集は市内小中学校へ配布するのか。 （事務局）その予定である。市内の子どもたちの関心を高めていく。 （委員）短歌は生徒たちの表現力を高める良い取り組みと思う。 （委員）新規事業に取り組んでおり評価できる。 【部活動地域移行検討事業について】 （委員）部活動地域移行の今年度の予定はどうなっているのか。昨年度は１、２月に実施が集中していたように思う。 （事務局）昨年度は外部指導者による指導を実証事業として行った。今年度は運営体制を構築してから、外部指導者による指導を計画しており、徐々に取り組んでいく。 （委員）年間を通してどのように取り組んでいくのかが見えづらく、学校としても動きが取りづらい。 【文化財保護事業について】 （委員）八浜町並み保存拠点施設について、こういった施設があるということを八浜の地元の方も含めて市民には知られているのか。広く興味を持ってもらう、利用してもらうことが大事なのでは。地域の良いところを、パンフレットを作って完結させるのではなく、広げていくことにも注力して欲しい。 （事務局）市内の文化財の周知として、毎年、市内の小学三年生に配布していた文化財地図をリニューアルする準備をしている。タブレット学習教材としても使える規格とし、配信とする。現在の文化財地図も残し、引き続き活用できるようにしていく。

	（３）令和６年度社会教育施設等の事業について　承認 ・中央公民館 ・図書館 ・生涯学習センター ・青少年育成センター 【中央公民館事業について】 （委員）高齢者学級や子ども楽級は宇野中学校区だけで実施か。 （事務局）いずれも全市で実施しており、各公民館（市民センター）が事務局を担っている。 （委員）資料からは中央（宇野中学校区）だけで実施しているようにとれる。本会議は玉野市の社会教育全体に関する会議なので、各地区での実施状況も含めて記載をお願いしたい。 【青少年育成センター事業について】 （委員）発明クラブの参加状況は。 （事務局）工作機械を使うことが多いため、安全に考慮して１グループ８～10 人程度とし、それが３グループある。活動頻度は月一回程度。 【生涯学習センター事業について】 （委員）生涯学習センターの利用に関し、多くの利用がある様子だが、設備の環境が整っていない。特に空調。施設環境が整っていないと、安心して利用者を迎えることができないと思うので、検討を。 （事務局）市内公共施設の多くが建設から年数が経っており、電気設備は耐用年数を迎えている。懸念材料であることは十分承知しているので、財政サイドへの要求は継続して行っていく。 ６　その他 ・社会教育委員の役割 ７　閉会
特記事項	なし
事　務　局	玉野市教育委員会社会教育課 電話 0863-32-5577 FAX　0863-32-1329